



グリーンツーリズムを学ぼう 俵山で合同学習会

3月5日、俵山公民館で山口県と俵山・阿武・大島グリーンツーリズム推進協議会の共催で「グリーンツーリズム体験スタジアム in 俵山」が開催されました。講演会では広島県でグリーンツーリズムに取り組む辻駒健二さんと熊本県で農家レストランを営む本田節代さんが取り組みを発表。午後からは分科会が行われ、活動状況など活発な意見交換が行われました。また、昼食には俵山の鯨のめたあえ、阿武町の無角和牛、周防大島町のみかんもちなど各地区の郷土料理が並び、参加者はそれぞれの味を楽しんでいました。



長門市誕生1周年記念講演会 北野大さんが講演

3月21日、長門市誕生1周年を記念した講演会がラポールゆやで開催され、約500人の市民が参加しました。講演会に先立ち、新しく制定した「長門市市民憲章」と「市の花木・生物」が発表され、油谷小学校の児童11人が舞台上で市民憲章を朗読。続いて参加者全員で唱和しました。講演会は淑徳大学教授で工学博士の北野大さんを講師に招いて行われました。北野さんは「マーちゃんのことといはなし」と題し、弟でタレントのビートたけし（北野武）さんや母サキさんとのエピソードを交えて話され、会場を大いにわかせていました。また、翌日には市民憲章碑の除幕式が市役所玄関前で行われました。



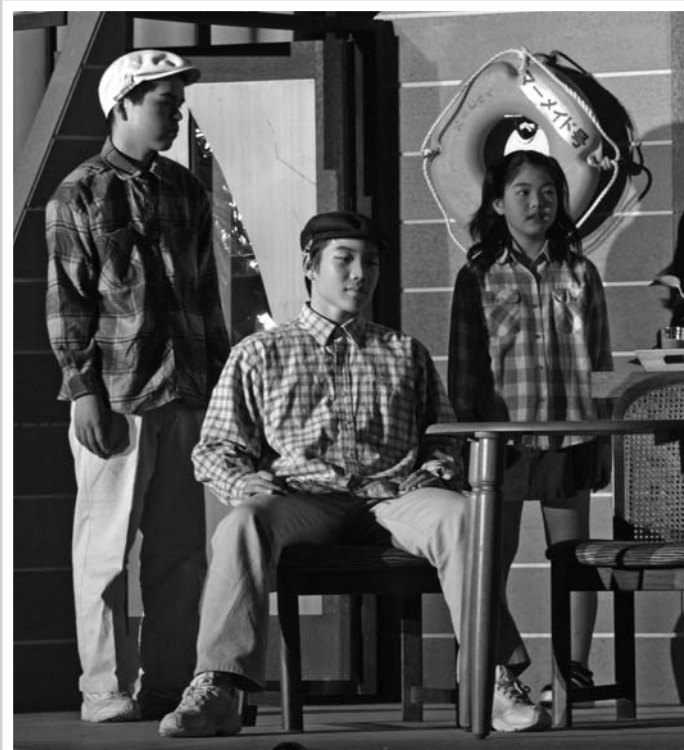
長門大津ラック倉庫完成 美味しい米を安定供給

3月5日、JA長門大津が日置中に建設した自動ラック式玄米低温保管施設「長門大津ラック倉庫」の完工式が行われ、JA関係者など約200人が出席して完成を祝いました。式では常信組合長と来賓によるテープカットが行われたほか、記念植樹やもちまきも行われました。完成した倉庫は延床面積2,394㎡、収容能力4,800t、総事業費約10億5千万円。コンピュータによる集中管理制御システムを導入し、品質、入出庫、荷役などを総合管理できる県内初の施設となります。



生涯学習推進のついで2006 子どもたちが熱演

3月12日、日置農村環境改善センターで「生涯学習推進のついで2006」が開催され、約300人の市民が参加しました。実践発表として上演された劇団「未来」によるオリジナル劇「地球は青かった」には、日置地区の小中学生7人が出演。小さな町のワッフル屋さんを舞台に繰り広げられるころあたたまる舞台に、会場からは大きな拍手が送られていました。また、「未知への航海」と題して海洋冒険家の堀江謙一さんによる講演会も開催されました。「太平洋ひとりぼっち」の流行語を生み、世界に名を馳せた堀江さんの様々な航海体験を中心とした話題に、参加者は熱心に耳を傾けていました。



青海島観光汽船安全祈願祭 勇壮な海上パレード

2月26日、行楽シーズンを前に青海島観光汽船安全祈願祭が行われました。従業員や関係者ら約40人が出席して海上での安全を祈願する神事が行われた後、色とりどりの観光船による海上パレードが実施されました。この日は小雨まじりのあいにくの天気でしたが、昨年4月に就航し人気のピンクシートを先頭に11隻の観光船が行進。一般招待された約100人の乗客も、美しい青海島の風景をバックに進む勇壮な海上パレードを楽しんだ様子でした。

